

仙臺歴塾

令和6年 3月 31日(日)

第一部 レクチャー 午後1時より

「仙台開府からのまちづくり」

菅野正道氏(郷土史家)

第二部 交流トーク 午後2時30分より

「印象に残る歴史の出会い方」

厚綿広至氏(グラフィックデザイナー)

佐藤大介氏(東北大学災害科学国際研究所)

佐藤正実氏(風の時編集部)

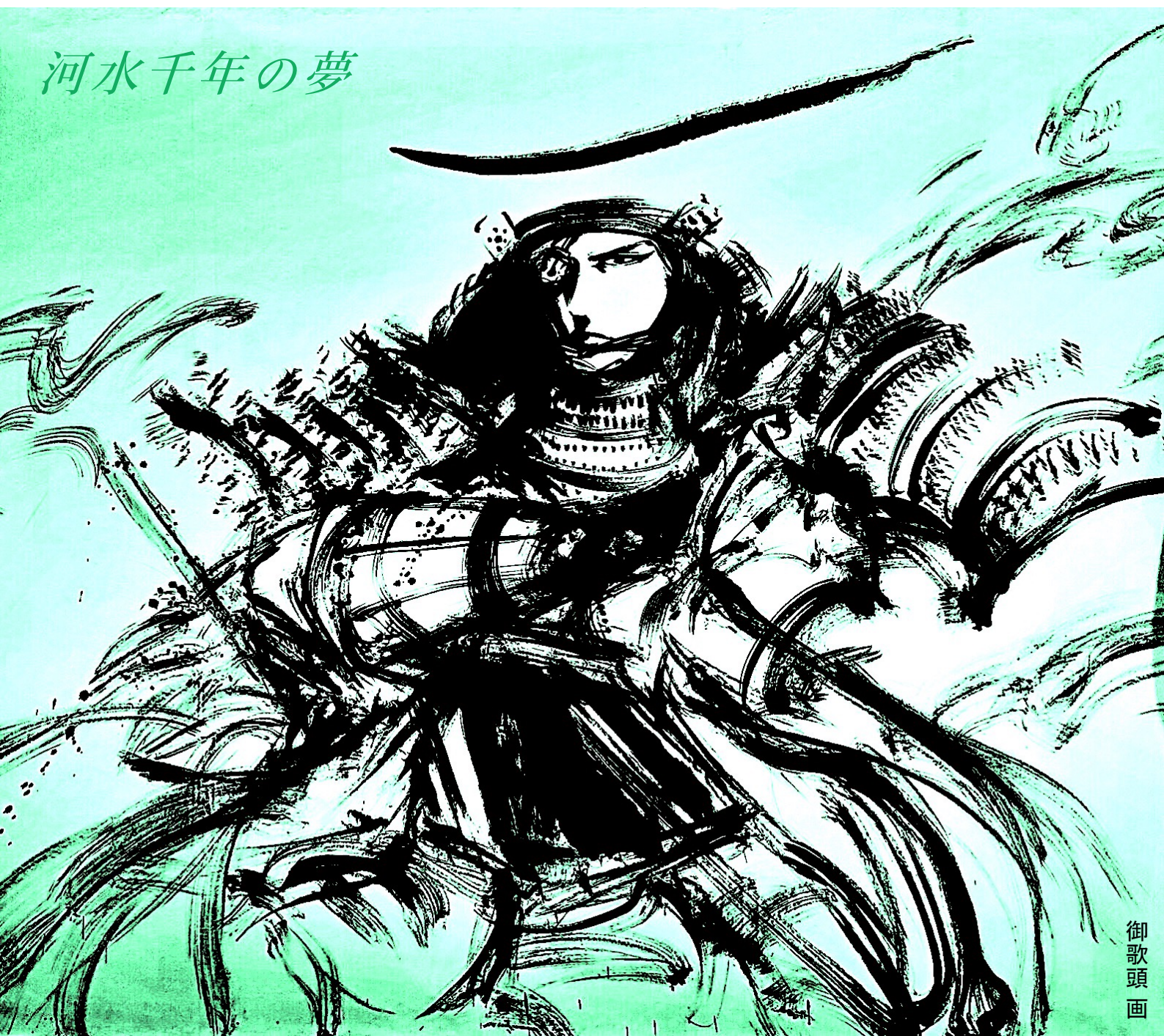
佐藤康子氏(歴史まち歩きガイド)

白A・菱沼氏(ディレクター)

青葉山公園 仙臺緑彩館

交流体験ホール

河水千年の夢



仙臺歴塾

河水千年の夢

令和6年3月31日、仙臺緑彩館に於いて、仙台開府の背景（自然・歴史・文化）を中心に学ぶシリーズ「仙臺歴塾」をトライアル開催します。前半は片倉小十郎屋敷跡に建つ仙臺緑彩館にちなんで政宗公と小十郎にも話が及ぶレクチャーを聞き、後半では様々な歴史の伝え方を実践する方の活動紹介を聞く交流トークで、歴史ビギナーでも楽しめる取り組み・方策を探ります。

これから歴史を学び始めたい方、歴史を伝える活動に取り組みたい方、奮ってご参加ください。

第一部 レクチャー 午後1時より

「仙台開府からのまちづくり」

菅野正道 氏（郷土史家）

元仙台市博物館の仙台市史編さん室の室長。平成版の仙台市史を数多く手がけた。現在はフリーで仙台の歴史や文化を研究し、その継承・発信に尽力している。

主な著作

『せんだい歴史の窓』
(河北選書)

『伊達の国の物語 政宗から
始まる仙台藩二七〇年』
(プレスアート)

『イグネのある村へ 仙台平
野における近世村落の成立』
(蕃山房)

『海辺のふるさと—仙台市東
部沿岸地域の歴史と記憶』
(せんだい311メモリアル交流館)

第二部 交流トーク 午後2時30分より

「印象に残る歴史の出会い方」

厚綿広至 氏（グラフィックデザイナー）

絵図のデジタル再現や、その情報を現代の地図に重ね合わせた絵図などの創作活動を行う。

佐藤大介 氏（東北大学災害科学国際研究所）

全国各地の被災地で民間所在史料を救済・解読を行う。仙台城下での災害や生活様式を古文書から紐解く。

佐藤正実 氏（風の時編集部）

仙台の古写真集や今昔地図帳などの企画・発行を行う。アーカイブを基点にして地域のいとなみを編集する。

佐藤康子 氏（歴史まち歩きガイド）

伊達政宗公の長女・五郎八姫の生涯に詳しく、所縁のある各地に人々を誘う。着物着付け師範。

白A・菱沼 氏（ディレクター）

身体表現と映像技術を掛け合わせたパフォーマンス公演を行う集団。歴史を公演のストーリーに組み込む。

参加費／無料

参加方法／当日先着順（100名）

※12時30分よりご入場いただけます

※事前の予約はできません

主催 特定非営利活動法人 広瀬川の清流を守る会
共催 青葉山エリアマネジメント
青葉山公園の一部(追廻地区・竜ノ口地区)指定管理者

<問合せ先>

電話／022-266-1651

メール／info@parks-aobayama.jp

青葉山公園
仙臺緑彩館

Sendai Ryokusaikan Visitor Center,
Aobayama Park

